

# 随筆



## Akiane Kramarik ; An American artistic prodigy

同仁病院  
桑江 紀子

休日の早朝、静寂の中、小鳥のさえずりで目が覚めた。目覚ましの1杯のコーヒーを味わおうと、庭のテラコッタの小さなテラスに出ると、初穂のミニトマトの実の房が恥ずかしそうになっているのが目に入る。向こうの、家を囲む白いフェンスにからませた紫色のベンガルヤハズカズラや、白いicebergのバラは互いに挨拶を交わすように風に吹かれて、涼しげだ。椅子に腰かけ、コーヒーカップを片手にしばらく前に手に入れたくAkianeの本を開いて、絵を眺める。

カリフォルニアの南欧風の小さな家を半年前に建てた。外壁を薄いピンク色に塗り、内装は漆喰風の白壁、居間の天井は2.7mと高めにし、天井高3.5mほどの廊下の灯り採りから光が差し込むような作りにした。床はメープルの白っぽい無垢材で仕上げた。壁にはお気に入りのシャガールとカシニョール、シカゴ美術館で買った安いベルトモリゾの印象派の絵を掛けて。

＜Akiane＞とは、ロシア語で＜海＞という意味だ。2年前のある日、アメリカのRochesterの知人がくれた1通のメールで知った画家、現在18歳。spiritual,emotionalで神秘的な絵を描く。

1994年、イリノイ州でリトアニア人の母とアメリカ人の父のもとに生まれた。両親とも宗教に無縁で、家庭で2人とも神について話したことも、教会へいったこともなかった。4歳のとき、Akianeは突然、母に神について語り始める、＜God＞が＜自分を天国＞へ連れてゆき、天国をみせてくれたと。4歳半、彼女は身の回りのあらゆるものを鉛筆でデッサンし始

め、6歳で、＜painting＞油絵を始める。7歳ですでに技量と表現は卓越したものとなり、現在では、製作した絵の数は100を超え、出版した2冊の本はベストセラーとなった。絵で得た資金は世界の貧しい国の子供たちを救うための基金として寄付。数ヶ国語を話し、詩作、作曲まで手がけるAkianeの才能と、self-taught独学で生みだされたその絵は、CNN,ABC,Oprah Show等数々の番組で取り上げられてきた。この早熟の天才は、毎日早朝に起きて、visionをキャンパスの上に表現するべく、職人のように描くらしい。You TubeのCNNの番組(Akiane Kramarik age 12 on CNN)では、彼女が＜The colors are there…hundreds of, thousands of…crystal clear＞(天国に)は色彩がもっとたくさんあって、澄みきっていて)と語るのを見ることができる。

＜Angel＞の絵に見とれながら、(仮の庵：現世：に座して)Akianeのいう、天の国を想像してみる、夏の始まりの日。

Homepage : [www.akiane.com/home](http://www.akiane.com/home)



10歳時の作品＜Angel＞



15歳時の作品＜Symphony＞

(緑陰随筆依頼受け)



大北裕教授との手術体験

県立南部医療センター・  
こども医療センター  
長田 信洋

神戸大学心臓外科の大北裕（ゆたか）教授は、成人大動脈の手術においては国内最多クラスの手術経験を持ち、その道の top surgeon である。

その大北教授に沖縄まで出向いてもらい、小児マルファン症候群の大動脈手術をお手伝いして頂く機会を得た。極めて難易度の高い手術である。患児は2歳2か月の男児で、大動脈のバルサルバ洞が内径 31mm まで拡大してきており、破裂の危険性が高いため手術が必要となった。手術は自己の大動脈弁を温存しつつ、拡大した大動脈基部を人工血管に取り替える Yacoub 手術である。(図 1, 図 2)

大北教授もこのような小さな患者さんでの手術は未経験とのことであった。

手術は、筆者（長田）が術者となり、大北教授に前立ち（第一助手）をお願いして、人工心肺を装着するところから始まった。

小児大動脈手術の代表例として、完全大血管転位症に対する動脈スイッチ手術があるが、大動脈を切離し冠動脈をくり抜くところまでは Yacoub 手術も同様の手技であるため、前半は小児心臓外科の筆者ペースで手術が進められた。次に大動脈弁の形を評価し、使用する人工血管のサイズを決める段階に入ったころから、大北教授が控えめながらリードしてくれる形になった。人工血管の種類とサイズが決まり、トリミングの段階に入ると、そこからは大北教授のお家芸である。的確に手術の要点が示され、教授ペースの手術が動き出した。

通常は術者があれこれ注意を払いながら縫う場所の形を整え、それを助手に維持してもらいつつ縫合を進めるのであるが、今回は術者があれこれ考える前にすでに縫う場所の形が整えられているのに気が付いた。術者はただひたすら針

糸をかけるだけの作業をしていれば手術工程が淡々と進んでいくという快適な手術展開である。術者が少し縫い辛そうな動きを見せると、これまた教授がサッと別の術野展開に切り替えてくれるのでこんなに楽なことはない。そのうち大ざっぱに処理する所と、細かく縫合する所のメリハリも利いてきて、手術自体にリズムが出てきた。

「おやっ、これはどこかで体験したことのあるような感覚だぞ」

「そうだ、ギターライブでの他者とのアドリブ競演だ」

一方のギタリストがワンコーラス演奏し終わるともう一方がそれに呼応してアドリブ演奏をしかけ、次にまた相手がそれにこたえてアドリブ演奏を行う共同演奏形式である。最後は二人で、主旋律を3度か5度のハーモニーで演奏しながら閉めくくる形のものだ。

学生時代にやっていたライブバンドの演奏感覚がよみがえってきた。

手術は流れるように進み、心停止時間 133 分、体外循環時間 166 分で、当初予想していたより早く終わった。

これまで多くの手術を手がけてきたが、終わってみてこんなに爽快感を感じた手術はなかった。

緊張して難しい手術を成功させた時の達成感とはこれまた違う爽快感である。

一言で言うと「楽しかったなー」という感覚だ。

心地よい気分で  $\alpha$  波優位となった脳はどこからか、「子曰わく、これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず」という論語の一節を引き出してきた。

「ある物事についてあれこれ知っているだけの人は、それを好きでたまらないという人にはかなわない。また、どんなにそれが好きであってもそれを楽しんでいる人にはかなわない」という教えである。

以前この一節に出会った時、好きである事と楽しむという事の違いがいまひとつ理解できていたが、今回少し分かってきた。「好き」は個人の内的感情で、「楽しむ」はその内的感

情を外部へ開放する能動的な心の状態を表しているのだと思う。楽しむことは、自分以外の人や対象物を取り込んで広がっていく世界なので、多くの魂との触れ合いが喜びをもたらしてくれるわけである。

“この感覚のことを孔子は言っているんだ”

今回、あらたな境地を垣間見た気がする。当然のことかもしれないが、外科手術という領域も奥が深いと思った。

振り返ってみて、自分は果たして若い人たち

に楽しい手術を教えてきたのだろうかという疑問が残る。

まあ、それは今後の課題とすることにして、術後の心エコーとCT画像を見ると、弁機能も良好で形態的にもスリムになった美しい大動脈が映し出されている。

まずはそのことに感謝しよう。

大北教授へのお礼状のメール入力も、指が弾んだ。

手術シューマ (作画：長田 信洋)

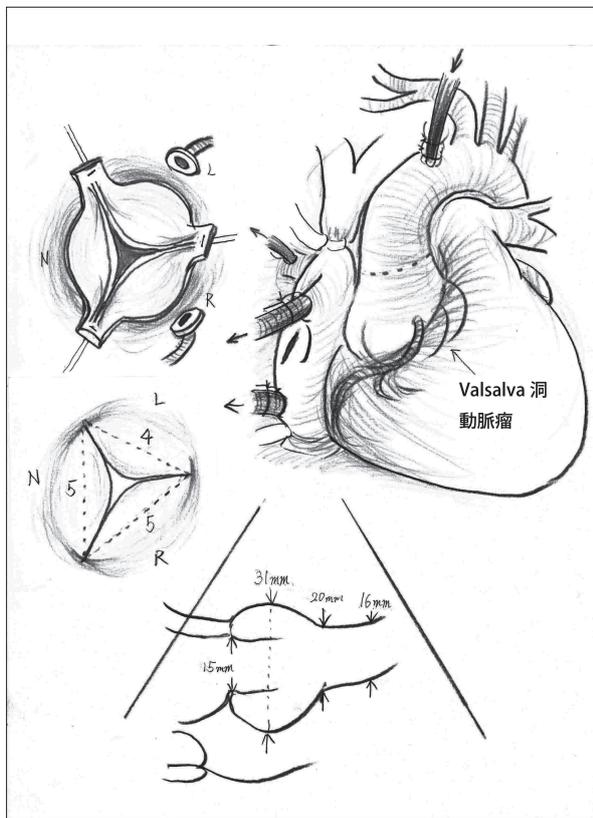


図 1

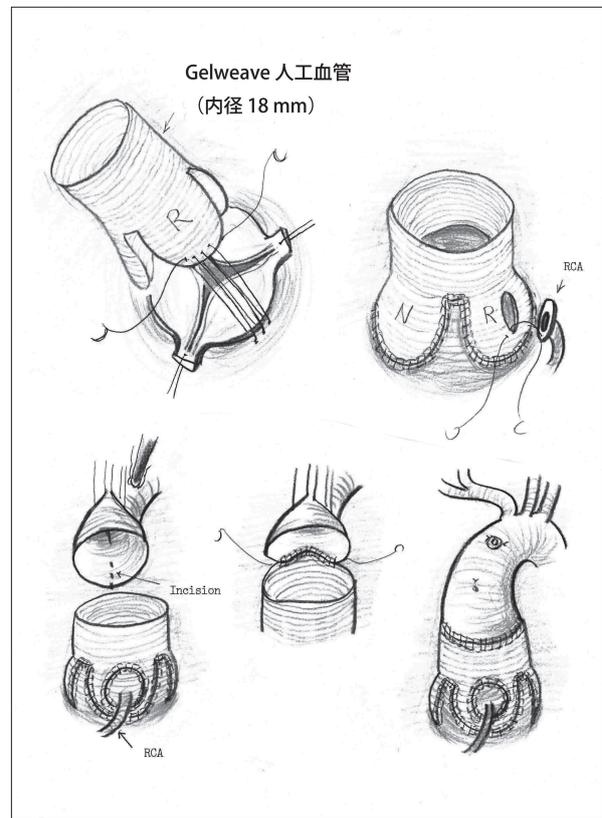


図 2

図 1. Valsalva 洞動脈瘤を切除し、自己大動脈弁を温存

図 2. 人工血管で Valsalva 洞を再建し、左右冠動脈を移植

# お知らせ

## 第 113 回九州医師会総会・医学会のご案内

沖縄県医師会の担当により第 113 回九州医師会総会・医学会を、平成 25 年 11 月 16 日（土）・17 日（日）の両日、ANA ホテルクラウンプラザ沖縄ハーバービューを主会場に開催致します。16 日（土）は総会・医学会、17 日（日）は 9 つの分科会と 7 つの記念行事を予定しております。

つきましては、沖縄県医師会諸先生方の多数のご参加をお願い申し上げ、九州医師会総会・医学会及び記念行事が盛大、且つ有意義なものとなりますようご支援ご協力をお願い致します。

### 第113回九州医師会総会・医学会

◇日 時：平成25年11月16日（土） 10：00～16：10

◇会 場：ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー  
那覇市泉崎2丁目46番地 TEL 098-853-2111

九州医師会連合会総会……………13：00～13：50

- 1) 開会の辞
- 2) 国家斉唱
- 3) 黙 禱
- 4) 九州医師会連合会長挨拶
- 5) 来賓祝辞
- 6) 祝電披露
- 7) 宣言決議
- 8) 次回開催担当県医師会長挨拶
- 9) 閉会の辞

九州医師会医学会……………14：00～16：10

#### 1) 特別講演 I

演 題 「ミトコンドリアと長寿-核ゲノムとミトコンドリアゲノムの関わり-

講 師 東京都健康長寿医療センター

健康長寿ゲノム探索研究部長 田中 雅嗣 先生

座 長 沖縄県医師会理事 石川 清和

#### 2) 特別講演 II

演 題 「沖縄の海底遺跡について」

講 師 琉球大学名誉教授 木村 政昭 先生

座 長 沖縄県医師会長 宮城 信雄

**【分科会・記念行事】**

**日時：平成25年11月17日（日）**

**会場：那覇市近郊各会場**

分科会

学 会 名	会 場
第1分科会 内科学会 －第303回日本内科学会九州地方会－ －第48回日本内科学会九州支部生涯教育講演会－	パシフィックホテル那覇（天妃・龍宮・月桃・胡蝶・守禮・あだん・でいご・北殿・ていだ） 那覇市西3-2-1 TEL 098-868-2222
第2分科会 小児科学会 －第66回九州小児科学会－	パシフィックホテル沖縄（万座・珊瑚の間） 那覇市西3丁目6番1号 TEL 098-868-5162
第3分科会 産科婦人科学会	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー（彩海の間A） 那覇市泉崎2丁目46番 TEL 098-853-2111
第4分科会 外科学会	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー（彩海の間B） 那覇市泉崎2丁目46番 TEL 098-853-2111
第5分科会 東洋医学会 －第39回日本東洋医学会九州支部学術総会－ テーマ：東アジア伝統医学の過去・現在・未来	ホテル日航那覇グランドキャッスル（守礼・広福の間） 那覇首里山川町1-132-1 TEL 098-886-5464
第6分科会 産業医学会	パシフィックホテル沖縄（ワイケレ） 那覇市西3丁目6番1号 TEL 098-868-5162
第7分科会 心身医学会	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー（金鶏の間） 那覇市泉崎2丁目46番 TEL 098-853-2111
第8分科会 皮膚科学会 －日本皮膚科学会第68回沖縄地方会－	ホテル日航那覇グランドキャッスル（スカイビュープラザ） 那覇首里山川町1-132-1 TEL 098-886-5464
第9分科会 脳神経外科学会	ホテル日航那覇グランドキャッスル（首里の間） 那覇首里山川町1-132-1 TEL 098-886-5464

記念行事

行 事 名	会 場
テニス大会	奥武山総合運動場庭球場 那覇市奥武山町44-1 TEL098-857-2017
サッカー大会	奥武山総合運動場陸上競技場・補助競技場 那覇市奥武山町45 TEL098-857-3157
剣道大会	県立武道館・第2道場 那覇市奥武山町52 TEL098-858-2700
卓球大会	沖縄県男女共同参画センター ているる 那覇市西3-11-1 TEL098-866-9090
ゴルフ大会	ザ・サザンリンクスゴルフクラブ 八重瀬町字波名城697 TEL098-998-7001
囲碁大会	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー（アイランドブリーズ） 那覇市泉崎2丁目46番 TEL098-853-2111
走ろう会大会	奥武山総合運動場およびその周辺コース 那覇市奥武山町45 TEL098-858-2700

申込問合せ先：沖縄県医師会業務1課（久場・崎原）  
TEL：098-888-0087